

生活事業訓練のご案内

ご自宅や必要な場所等で行います

「移動」と「情報」の障害があると言われている視覚障害です。
その不自由さを道具や工夫等で解決することが訓練となります。
各訓練の紹介です。

歩行訓練・・・手引きでの外出や白杖を使った安全な移動方法について支援します

音声でのパソコン操作訓練・・・見やすい画面設定や読み上げソフトを利用し情報を得られるように支援します

点字の読み書き訓練・・・点字を知ること、物の管理や読書を楽しむように支援します

録音図書機器操作訓練・・・録音図書の録音再生機の器械操作を支援します

日常生活訓練・・・音声での携帯電話操作や調理の工夫などをご紹介します

対象:大分県民で身体障害者手帳(視覚障害)を所持している方

費用:無料(交通機関を利用する訓練や調理などの材料は実費負担)

連絡先:(社福)大分県盲人協会

時間:月・土・祝日を除く9時～17時

電話:097-535-7558

まずは、お気軽にお電話ください



RPおおいた

2025年6月 発行 NO.25:



会員の皆様、2025年度のJRPS大分の活動がスタートしました。

JRPS大分第12回定期総会も5月18日に無事終了いたしました、出席頂いた皆様に感謝申し上げます。

総会で本年度の活動方針も決まりスタートしました。

イベントや交流会に多くの方々が参加して頂ける様、役員一同誠心誠意を持って努めていきますので、会員の皆様のご意見・ご希望があれば私の方までご一報下さい。

笑いの絶えない楽しい会になればと思っていますので、これからも会の活動に御参加して頂けます様お願い申し上げます。

会長 渡辺 純

・・・▲・▽・▲・▽・▲・▽・▲・▽・▲・▽・▲・▽・▲・・・

その場の雰囲気イメージして頂く為、録音のCDをお届けする事がございます。お聞き苦しい点やたわ言は、聞こえなかった事にして下さいませ。

会報誌編集局

※・※

🎉🎉🎉新会員さんいらっしゃーい🎉🎉🎉

武原 美津代 (たけはら みつよ) 大分市

佐藤 祐介 (さとう ゆうすけ) 大分市

安河内 智美 (やすこうち ともみ) 大分市

泉 幸子 (いずみ さちこ) 中津市

※※※これからよろしくお願い致します※※※

1. 2024年12月15日忘れ忘年会

大分駅最寄りのいつもの豊後酒場にて、コース料理で忘年会の開催です。秋に行われた世界網膜の日 IN 大分の成功で、皆さんの開放感がひしひしと感じられました。

総勢24名の参加を頂きまして、会長の娘さんご夫婦が宴会部長を引き受けて色々と盛り上げて下さいました。

目玉には豪華くじ引き大会も用意して下さいましたおかげで、お酒のせいだけでなくワクワクが普段の倍でした。

温かな靴下やまくらカバー、柿やリンゴの詰め合わせ、お酒の詰め合わせや高級シャンパン、レッグウォーマーやひざ掛けなど、身近で喜ばれる品物と言うのがまた好評でした。
来年のくじ引きにも期待したいと思います。



これからのイベント予定
各イベントの参加・不参加を、必ず渡辺会長までお電話
下さいますようお願いいたします。

連絡先:090-1366-5030 渡辺



☆☆おしゃべり交流会 in ホルトホール☆☆

日時・・・6月15日(日) PM9:30～11:30

場所・・・ホルトホール301会議室 定員20名(介助者含む)

これから様々なイベントを行えればと考えておりますが、
参加者あつてのイベントです。一人では難しくとも会の
皆さんと一緒にあれば楽しいし、安全だと思います。
思いつきでも、チャレンジしたいことのご意見・ご希望を
是非お寄せ下さい。また、家族の会でもありますので、
家族の方と一緒にでの参加もお待ちしております。

編集者 つぶやき

今年はバラの当たり年なのか我が家でも沢山花を付けています。
今度はバラ園で香りを堪能する旅へ行きたいものです。



～※～※～※～※～※～※ おくづけ ※～※～※～※～※～

発行日：2025年6月10日

発行：JRPS大分会報編集局

メール：keiai.0301@gmail.com

行動すれば、何とかなるかもと思った方も多かったのではないで
しょうか。知っているのとそうでないのとでは、きっと身近な人にも
しもがあった時、大きな差ができるかもしれません。
この日の経験をなるべく長く覚えておきたいと思います。



食事も結構な品数のお料理が出ていたのですが、食べる方が
忙しく、写真は二枚しか撮影できませんでした。皆さんの写っ
ている写真からお料理は想像して下さい。

参加者は今までのどの宴会よりも楽しげに会話されていて、
近況報告でも充実した生活を教えて下さいました。
心置きなく飲食できることの楽しさを、今年も教えて頂きました。
今回の忘年会も良い発散の場になったのではないのでしょうか。





久しぶり参加の人もそうでない人も色々あったようで、皆さん軽快にお話頂きました。今年の活動への意気込みと、新たなイベントへの参加のお話が多かったです。絶えず笑い声が聞こえました。

新会員さん達が旧会員さん達に、すぐ馴染めてしまうのは、我が会の良いところと言えるでしょう。

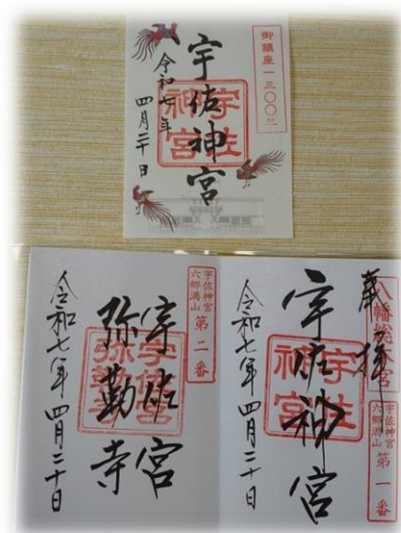


今回の午後の企画は、大分中央消防署へお願いして「応急手当講習会」が開かれました。講師には橋本隊長、笠木隊員、江藤隊員、金黨隊員が夜勤明けにも関わらず来て下さいました。

前半で応急手当の大まかな流れと心肺蘇生法の隊員さん実演、そして自分たちも実際に体験を行い、心臓マッサージが思いのほか体力を必要とする事を学びました。

これに人工呼吸を足す事は、体力的に我々には難しいようです。

後半では AED の使い方を学びました。これなら落ち着いて



そして最終目的地、安心院葡萄酒工房さんへ。
以前はレストランも開いていたようですが、この日は工房とお土産屋さんのみの営業でした。

家村さんご夫婦は有料試飲コーナーを堪能し、此永夫婦はお土産を数点買い、ソフトクリームを堪能された方々もおりと、それぞれバス旅の締めを心に刻んでおられました。

楽しみすぎて写真撮影を忘れるほどでした。気になる方は実際に行ってみてください。

次回も楽しい大人の遠足を企画できればと考えております。
行先のリクエストを募集しておりますので、どしどしご相談ください。

✿ ✿ 2025 年 JRPS 大分第 12 回定期総会 in ホルトホール 5 月 18 日 (日) ✿ ✿

大雨の予報を吹き飛ばし曇りのこの日、総会員数 49 名、参加 21 名、委任状 16 通で過半数を超え有効と認められた定期総会が行われました。

毎年恒例で議長は家族会員の家村久治さんをお願いいたしまして、滞りなく全ての議題が承認されました。

今年度もイベントの参加やリクエストをよろしく願いいたします。

定期総会がすんなり終わったのなら、お待ちかねの近況報告会です。

🍷 2025 年 2 月 17 日 (日) 別府駅下交流会 🍷

一年で一番寒い頃、皆さんとお話して心を温めましょう！と言う事で、別府駅下の会議室に集合です。

何てことない日常の出来事や苦労話でも、同じ障害を抱えていれば共感も知恵も浮かぼうというもの。まして年代も近ければ猶更です。特にテーマを設けなくとも自然と話は尽きないもののようでした。

役員たちは先の会議の下準備相談会なんてのも始めて、話題には困らない様子で、あっという間に時間は過ぎてしまいました。大した事を話していなくとも、楽しいんですよねコレが。



🚗 2025 年 4 月 20 日 (日)

春の千財農園・宇佐神宮・安心院ワイナリーの旅 🚗

今年もバスの旅を実施する事が出来ました。

高速道路に乗って目的地を目指す車内は、さながら小学生の遠足会のようなはしゃぎようで、皆さんがいかに楽しみにされていたかが解る盛り上がりでした。

別府を出発の時点では曇り空だったので少し不安ではありましたが、千財農園では小雨に振られたものの、そのおかげで蜂を気にすることなく、きれいに咲き誇る見事な藤を見ることが出来ました。

お土産屋さんでも結構人がいて賑わっており、お茶の葉購入だけでなく美味しそうな茶ヨウカンや、ソフトクリームにも舌鼓を

打ちました。ちょっと予定外だったのは、新茶の試飲が有料だった事でしょうか。またいつか藤の香りを楽しみに出かけたいものですね。



それぞれに土産を買いメインの目的地、宇佐神宮へ移動です。総研1300年を記念する年に宇佐神宮に詣でる事が出来たのは、JRPS大分にとっても吉兆であったと言えるのではないのでしょうか。

今回は会員の金田さんの紹介で、ボランティアの谷井さんと松本さんがご案内して下さるとの事ですが、お参りの前にまずは「こおした旅館」さんの特別ランチで腹ごしらえです。鶏天とポテトサラダ、大根と人参のナマス、高菜の漬物とご飯に味噌汁、デザートにヤセウマという郷土料理ご膳でありました。



食後はまだ曇り空だったので門前の仲店を冷やかし、バスですこしばかり移動しました。

ここからは歩きになり、最近では藤井壮太名人が将棋を

うつと言う建物を横目に、参道の途中へ合流です。一番下から歩くと時間がかかりすぎるので、中ほどからの散策にして頂いたようです。

それでも森の中を歩いているような景色は、マイナスイオンもたっぷりな匂いと共に厳かな気持ちになりました。

上宮では紅色の本殿と、ご神木であろう大クスノキがお迎えしてくれました。皆さんおごそかな気持ちでお参りし、帰りは安全にケーブルカーで下山です。

5人も乗ればいっぱい小さなケーブルカーでしたが、小雨降る中うっそうとした木々の間を抜け駐車場のマイクロバスを見た時には、「下界へ降りてきてしまったなあ」と思ってしまうほど異世界的な雰囲気を楽しませて頂きました。

